



うしくでびっくり!

NO42

牛久小

うしく

シャ

ト

の

ま

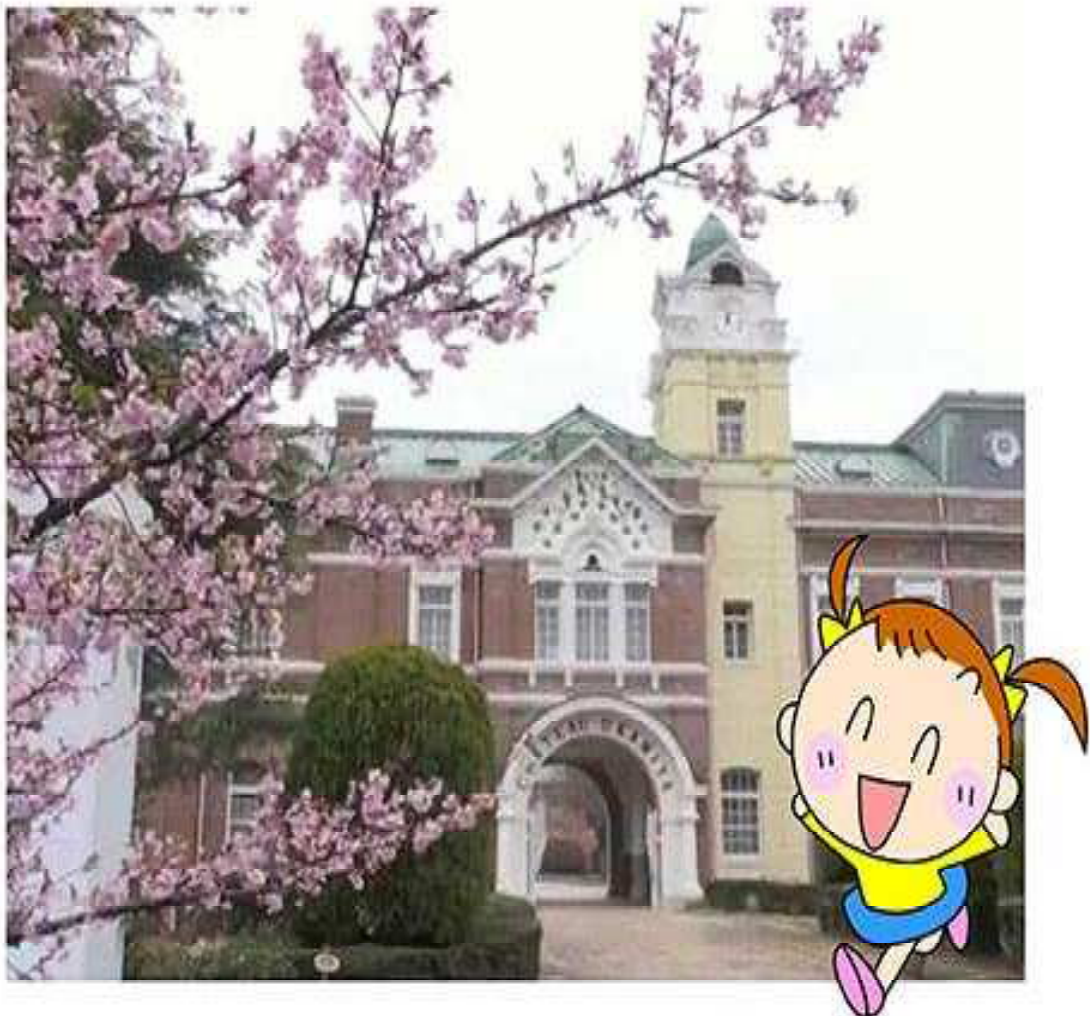
き

いっちゃんフインへのちよっせん

おくの地区社協
ぶん.え いいだ あきお

あるはるのひのこと。

なっちゃんが、おかあさん
と しやくしょのまわりをさんぽ
をしていると
「わー、きれい！」

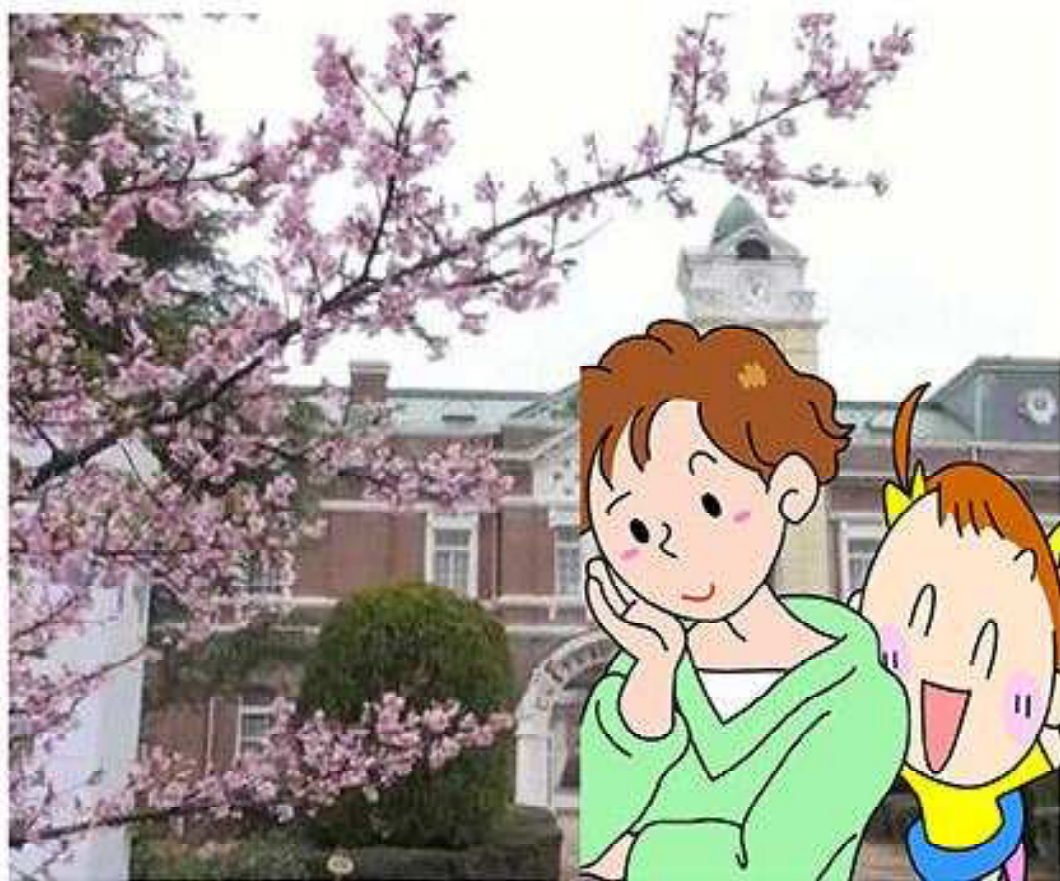


と なっちゃん。

「おかあさん、ここはどこなの？」

「ん～、ここは、^{うしく}牛久シャトーというだよ」

「どんなところなの？」

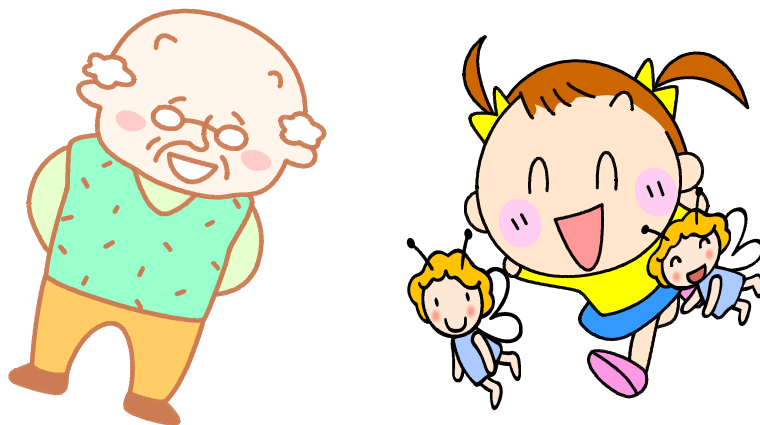


「ん～、わからないわ。おじいちゃんにきいてみれば」

「そうか、よーし。きいてみよう」

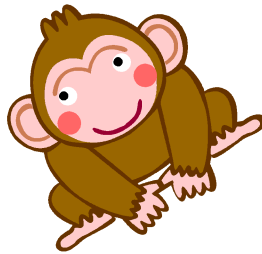
わくわく
どきどき

そのとき、ようせいがあらわれて、おじいちゃんのところにつれていってくれた。



なっちゃん、ものをよ
ーくしっている おじい
ちゃんが、だーいすき。

あれあれ、これはおもしろそうと、な
ぜなぜくんが、もりからあそびにきたよ。
どこかな？



わたしは、なぜなぜでーす。

おじいちゃんに きいてみると

おしえてくれた。
「この^{うし}牛^く久シャトーには、や
く250ぽんのさくらのきが
うえられているんだよ。

ほんかんにちかづいてみると



「あれあれ、おじいちゃん、
やねのところのえは、なー
に？」

「よくきがついたね。あれは
ぶどうのえなんだよ」

「え そうなんだ。まんなか
にかいてあるのは、なーに？」

「はち なんだよ」

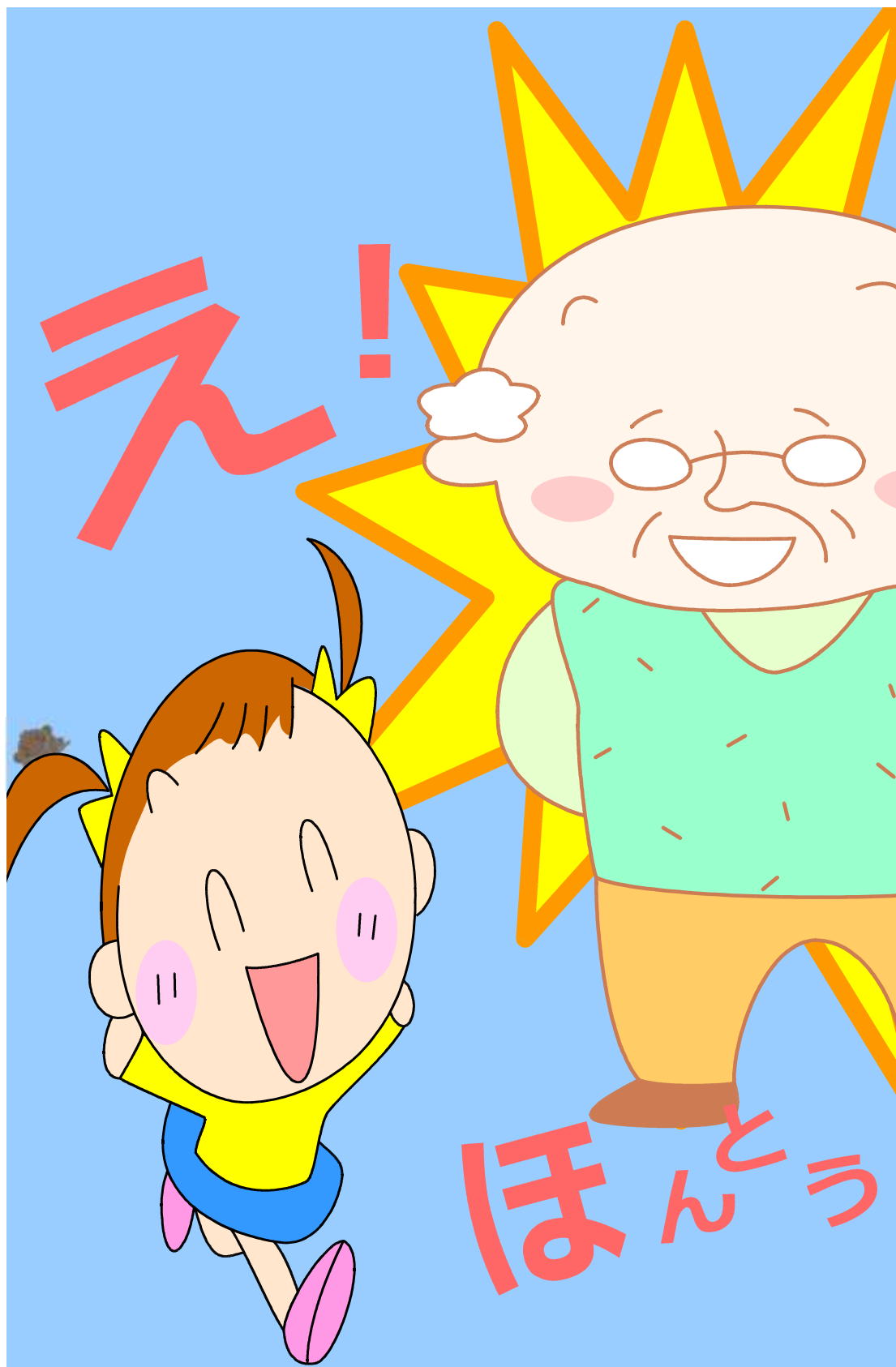




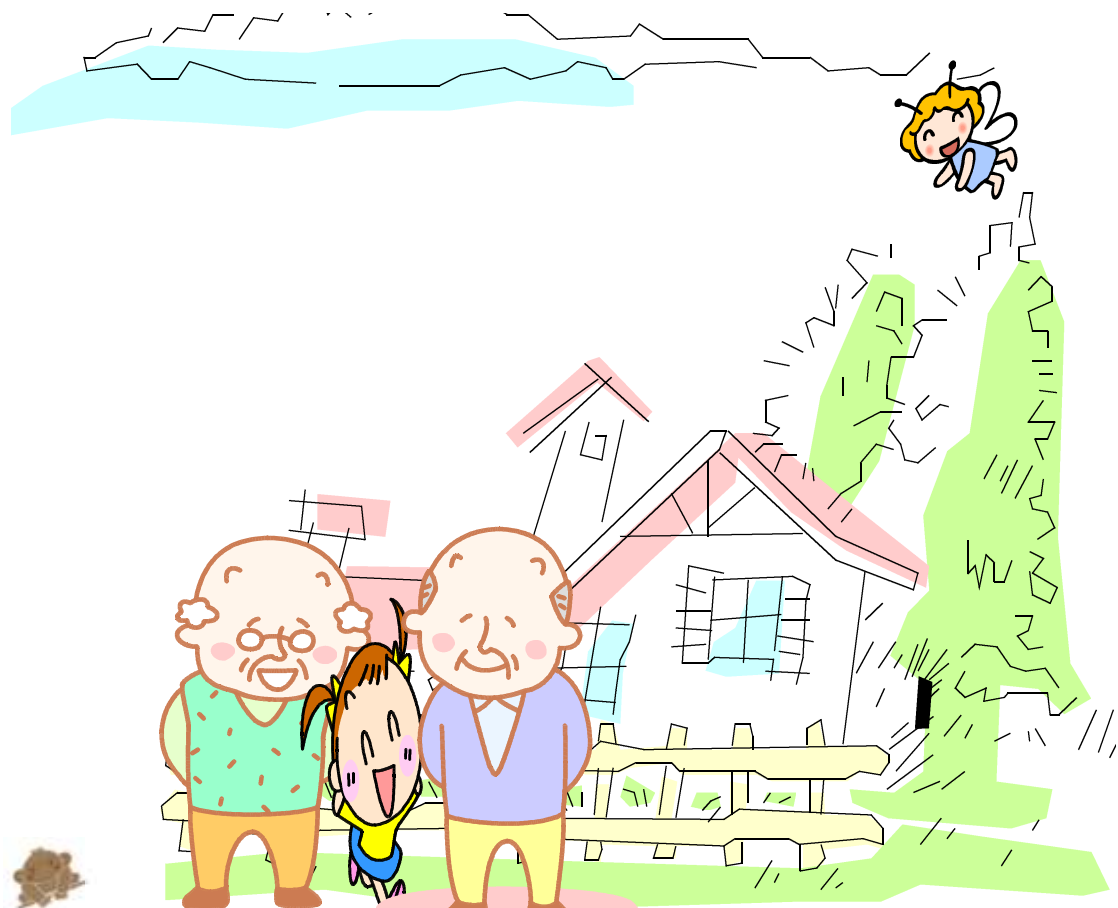
おしやれた！

でも、このくらいしかわからないから　くわしいことは、あきおさんにきいてみようか。ひみつが、いっぱいあるといていたからね。

「どんなひみつが、あるのかな？たのしみだわ」
いっしょにいてみるか。



やくそくのひ。おじいちゃん
とあきおさんのいえにいった。



なっちゃん、ゆうきをだして、
「牛久^{うし}シャトーのことをおし
えてください」
と おねが^{うし}いした。すると、
いっしょに 牛久^{うし}シャトーに
つれていってくれた。

いりぐちから はいると、
さくらのはなが、

いっぱい
いっぱい



さいていた。



つうろをあるいていくと・
・。なにかがみえてきた。



むかしは、ここに トロツ
コのレールが、あったんだよ。
こんなふうにね・・・。



「そうか、たるをトロッコにのせて、えきまではこんだんだ」

「それだけじゃないんだ。はたけから ここまでトロッコで はこんだんだ。すごーい」

びっくり！

「このたてものは、なににつ
かっていたの？」



このたてものは、くにして
いのじゅうようぶんかざいで
とうじは、じむしょとしてつ
かっていたんだよ。



でもね。むかしは、すこし
ちがっていたんだよ。このし
やしんをみて・・・



そう、たいせつなおきやく
さまを むかえるばしょとし
てつかっていたんだ。



へー、そうだったんだ！

「このたてものをつくったひ
とはだれなの？」
このひと。



か み や で ん べ え
神谷傳兵衛さんだ。

傳^{でん}兵^べ衛^えさんは、わかいころ
よこはまにすんでいて、そこ
でびょうきなっちゃんたん
だ。そのとき、やといぬしか
ら1ぽんのワインをもらった
んだ。すると、のみおわるこ
ろには、すっかりびょうきが
よくなった。びっくり！こん
なすばらしいものが、にほん
にあまりなかったのをざんね
んにおもった。そこで傳^{でん}兵^べ衛^え
ん。にほんじんのてによるに
ほんじんのためのワインをつ
くろうとかんがえた。そして
つくったワインが・・・。

だいにんきに。



「蜂印香蘭葡萄酒（はちじるしこうざんぶどうしゅ）」

傳兵衛さんは10代で、
ワインにであい、あさくさの
神谷バーの電気ブランでだい
せいこう。40代で、牛久
シャトーをつくったんだ。

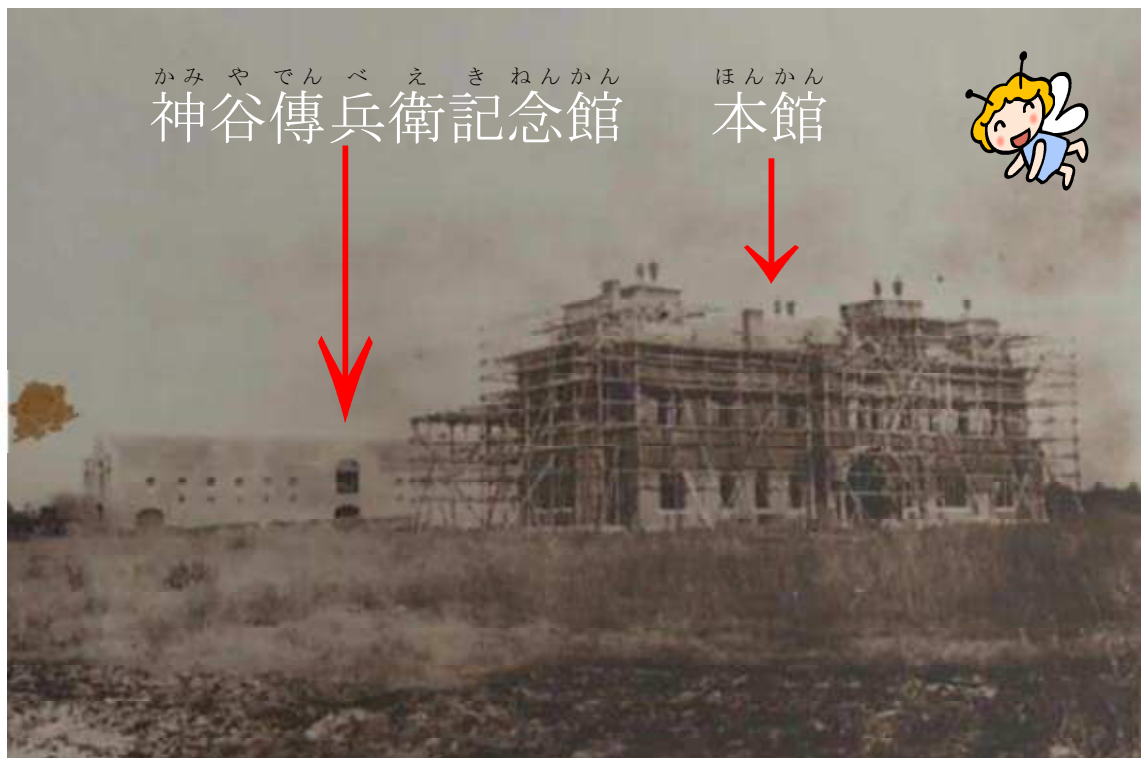
「どうして、牛久なの？」
それはね。ぜんこくのつちを
あつめて、ワインづくりにい
ちばんてきしていたのが、牛久
のつちだったんだよ。

「へー、そうだったんだ」



びっくり!

したのしゃしんは、つくっているときの
牛久^{うし}シャトー。



のはらのなかにあるようだった。

かんせいした^{うしく}牛久シャトー と ぶどうばたけ



らいひんの^{まつかたまさよし}松方正義 ないかくそうりだいじん (内閣総理大臣)



そして、こんなひとたちとも。





ほんかんつうろ。かめらで

ひら た とうすけはくしやく
平田東助伯爵と

のうしよう む だいじん
農商務大臣
ない む だいじん
内務大臣

かしゃ



ひじかたひさもとはくしやく
土方久元伯爵と

のうしよう む だいじん
農商務大臣
こくがくいんだいがくちよう
国学院大学長

かしゃ

このころ、ほんかん 2 かいでは、ワインパーティーが・・・。

※このなかに^{いたがきたいすけ}板垣退助がいるよ、どこかな？



「へ～、こんなひとたち
とかかわりがあったんだ」



びっくり!



「でも、どうしてこんなひと
たちと かかわりをもてたの？」

それはね。傳^{でん}兵^べ衛^えさんが、
にほんのワインおうといわれ
ていたからなんだ。そのほか、
じぶんでつくったかいしゃが、
60しゃ。じゅうやくについ
たかいしゃをふくめるとなん
と90しゃもあったんだ。

さらに、あつめたびじゅつ
ひん 6 6 8 てんを東京国立博
物館へさしあげたひとなんだ
よ。

えん! すごーい!

このワインづくりをささえたのが、この貯蔵庫。きをつけてついてきてね。



「わー、くらい」

おおきなたるが、いっぱい。



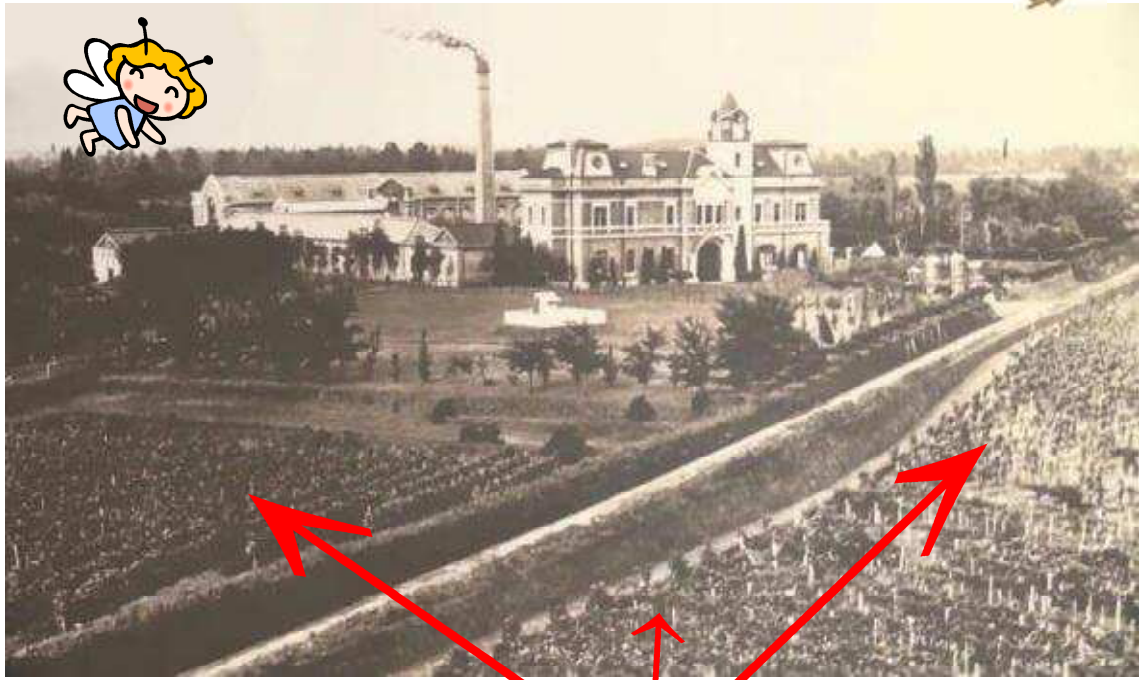
さいごに、牛^う久^しシャトーは、
なんでゆうめいなのかわかる
かい？。

「ん～、わからないわ。
どうしてなの？」



そのひみつは、このしゃし
んにかくされているんだよ。

「なになな？ ？ ？」



ヒント、このぽつぽつは、ぶどうのきだよ。

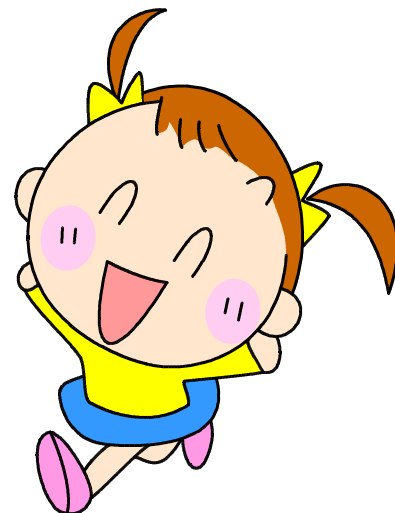
ぶどうのきが、まわりにい
っぱいあるということは、

そして、牛久シャトーのた
てもものがあるということは・

・ ・ 。

と いうことは、

ぶどうのさいばい
しゅうかく
ワインのじょうぞう醸造
びんづめ
を まとめておこなった。



にはんわ



ほんかくてき



ワイン

じょうぞうじょう



それが、
うしく

ハンヤトー

なんだよ。

びっくり!

そうか。だから、れきして
きには、甲州^{こうしゅう}ワイン・十勝^{としかち}ワ
インがふるいののに **にほんは**
つといういのは、

ぶどうのさいばい



しゅうかく



ワインの醸造^{じょうぞう}

びんづめ

までを まとめておこなった
ところが、

牛久シャトー

うしく

だったということか！

だから

うしく

牛乳シャツーは



にほん
いいさん



になつたんだ

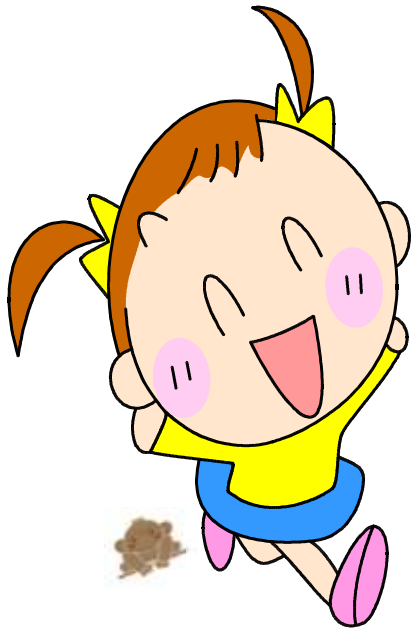
このほか

きんだい か さんぎよう い さん
近代化産業遺産
くに じゅうようぶん か ざい
国の重要文化財

にも なっているんだ。



そうか
そうだったのか！



こうして、なっちゃん、
うし牛久くシャトーのことがよ
ーくわかった。

やっぱり、牛久^{うし}シャト^く
ーは、うしくのたからも
のなんだな。

いやいやにほんのたか
らものなんだ。

びっくり!

こうして、なっちゃん。
あきおさんにおれ
いをいって、おじい
ちゃんといえにかえ
っていった。

さて、こんどは、なに
をしらべようかな？



あれあれ？「すごーくたのしかった」と なぜなぜ
くん。つぎのひみつをもとめてスキップしながら か
えっていった。ようせいも、にこにこと、そらたかく
とんでいったよ。

またね 

参考

かみ や でん べ え き ねんかん
神谷傳兵衛記念館

HP「牛久シャトー」公式サイト